

# 磯田道史先生 コレクション展

# 殿様 たちの アート

注目

殿様の落書きを  
発見!?

[公候戯れ書き]

毛利元徳 画 徳川慶勝 讃  
明治時代

三味線を弾く女の人の横で、ふんどし一枚で陽気に踊りをする男の人。お酒を飲んで酔っ払ってしまったのでしょうか。もうひとつは、背を向けた女性と子どもが描かれており、なんだか寂しそうに見えます。こちらの絵はどちらも、最後の長州藩主だった毛利元徳が描いた落書き。彼が、現在の三井住友銀行と合併した十五銀行の頭取(社長)だった時、会議前に描いたもので、その絵に元・岡山藩主の池田章政と元・尾張藩主の徳川慶勝が讃を添えています。



九条兼実像

池田継政 画  
江戸時代

描かれている九条兼実は源平動乱の時代に公家のトップに立った人物です。ところで、烏帽子が頭の大きさにあってなくて、ズレているように見えませんか? 安心してください。これは描き間違いではありません。当時、烏帽子は頭でかぶるのではなく、まげに結んで固定していました。そのため、後ろにはみ出してしまうため、このようなズレているように見えます。

注目

烏帽子の  
位置が  
ズレてる!?



令和5年(2023)

6.20|火| ▶ 9.1|金| 会期中無休

会場 | 岡山城天守2階 企画コーナー

開館時間 | 9:00~17:30(入場受付は17:00まで)

入館料 | 大人(15歳以上)400円 小中学生100円

※未就学児、岡山市在住の65歳以上の方、障がい者手帳提示の方▶無料  
そのほかの割引やお得な共通券についてはホームページをご覧ください。



岡山城  
okayama castle



# 殿様たちのアート

磯田道史先生コレクション展



**磯田道史**先生

(岡山市出身)

歴史学者

国際日本文化研究センター教授

1970年岡山市生まれ。慶応大学院文学研究科博士課程修了。博士(史学)。茨城大准教授、静岡文化芸術大教授などを経て現職。「武士の家計簿」(新潮ドキュメント賞受賞)、「天災から日本史を読みなおす」(日本エッセイスト・クラブ賞受賞)、「日本史の内幕」など著書多数。

**雪月花**  
池田治政 書  
江戸時代

9代目城主・池田治政は、一本芯が通った殿様でした。前例にとらわれず実力本位の人材を採用したり、閑谷学校の再興に努めたりと、治績を高めました。書画を好み、太字が得意でした。こちらの書も治政らしい、絹本にっばいに、力強く大きな字が見どころです。雪月花とは、季節ごとに見ることができる自然の美しい景色や風景、という意味。当時の殿様たちは、どんな景色を見ていたのでしょうか。

**注目**

字には性格が表れる!?



**薬師如来**  
池田宗政 書  
江戸時代

おだやかな表情で、ちよこんと岩上に座った仏様。こちらは、病気などから人々を守ってくれる薬師如来です。左手にもっている壺の中身は、この世のすべての病を治すことのできる薬。「なんだか調子が悪いな…」という時は、薬師如来の真言(オン コロココ センダリ マトウギ ソカ)を唱えてみるといいかもかもしれません。こちらの絵は、8代目城主の池田宗政によるもの。小さい頃から絵をたしなんでいた宗政らしい、余白をたっぷり使った、繊細な絵です。38歳の若さで亡くなってしまった、聡明な殿様です。

**注目**

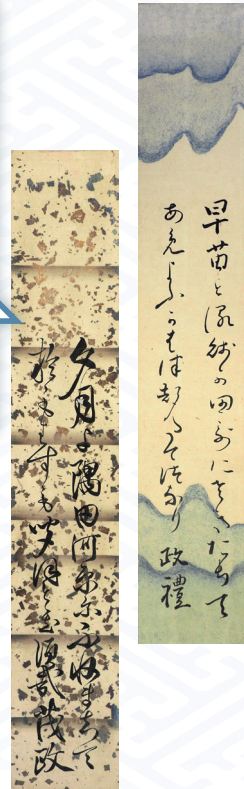
左手に持っているのは「万能薬」

**池田茂政 和歌短冊(左)** **池田政礼 和歌短冊(右)**  
江戸時代 江戸時代

装飾された和紙を料紙とよびます。文字の美しさを際立たせる効果もあり、どの料紙で作品をつくるかといったセンスも問われます。殿様たちの伸びやかな字と合わせて、料紙の美しさもご覧ください。

**注目**

殿様のセンスがキラリ!



**安**土桃山時代にかけての殿様たちは、はかりごとや武力といった戦いでの強さや能力を第一としていました。しかし、戦いのなくなった江戸時代、17世紀半ばを迎えると、学問や芸術を大切にする傾向が強まります。そのため、江戸時代の殿様たちは、自分の国をよりよくするために、経済や地理、思想などの分野を学び、一方で和歌や書、絵など文化的な趣味を持っていました。

そこで今回は、岡山城展示監修者である歴史学者の磯田道史先生が岡山城に寄託されているコレクションの中から、殿様たちが楽しんだ和歌や書、絵など、彼らの文化的活動の一端をご紹介します。資料を通じて、殿様たちの教養の高さとあわせて人間的魅力を感じてもらえれば幸いです。

**関連行事** 参加費無料 天守の入場券が必要です

**ポップアップカードを作ろう!**

とき●7/21|金| ①10:00~11:30  
②14:00~15:30

ところ●岡山城 不明門

講師●小野田 伸氏(岡山シティミュージアム 館長)

定員●各回50名(当日受付)

※小学生以下は保護者の方とご参加ください。

**かんたん! 豆本教室**  
-アコーディオン型の巻-

とき●7/23|日| ①10:00~11:30  
②14:00~15:30

ところ●岡山城 不明門

講師●原田 莉沙子(当城学芸員)

定員●各回50名(当日受付)

※小学生以下は保護者の方とご参加ください。



路面電車 | 東山行「城下」から徒歩約10分  
岡電バス | 岡電高屋行・東山經由西大寺行「県庁前」から徒歩約5分  
駐車場 | 鳥城公園駐車場(38台)  
1時間300円(以後、30分毎に100円)  
※岡山城へ入館された方は150円引きになります。



**夏の鳥城灯源郷 -夜間特別開館-**

8月1日|火|~8月31日|木| 日没~21:30

岡山城天守とその周辺を爽やかな色で特別ライトアップします。期間中は、天守を夜間特別開館いたします。



**岡山城**  
okayama castle

〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内2-3-1  
TEL 086-225-2096 FAX 086-225-2097  
<https://okayama-castle.jp/>



岡山城 ホームページ